

# 腎臓病看護外来

## 1. 高血圧と慢性腎臓病の関係

血圧と腎臓は密接な関係があります。腎臓の機能のひとつに血圧を調節する役割があるため、腎臓の機能が低下すると高血圧になりやすくなり、逆に高血圧自体が腎臓に負担をかけて腎臓の機能を低下させるという悪循環に陥ります。そのため、高血圧を適切に治療しなければ、自覚症状が乏しいまま腎臓の機能が低下し慢性腎臓病となってしまいます。



慢性腎臓病は、成人の約 8 人に 1 人（約 1330 万人）が罹っており、**新たな国民病**とも言われています。

腎臓の機能はいちど失われると、回復することがないため、進行すると人工透析が必要になることもあります。そのため、長期的な視点をもって治療や療養生活を過ごす必要があります。

## 2. 腎臓病看護外来とは？

生活習慣病による慢性腎臓病は、原因となる高血圧・脂質異常症・糖尿病・肥満などを早期から治療することにより、その進行を抑える事ができます。

内科医師の指示のもと、慢性腎臓病を専門とした看護師や管理栄養士が連携し、食事などの療養が継続できるよう、ご自身の生活に合わせた方法を共に考えていくためのご相談をさせていただきます。

### 毎週火・水曜日（予約制）

<予約方法>

- ①内科を受診してください。  
内科にかかりつけの方は主治医にご相談ください。
- ②腎臓病看護外来や栄養指導をご予約ください。
- ③予約当日、個室にて専門の看護師や管理栄養士がご相談に応じます。

